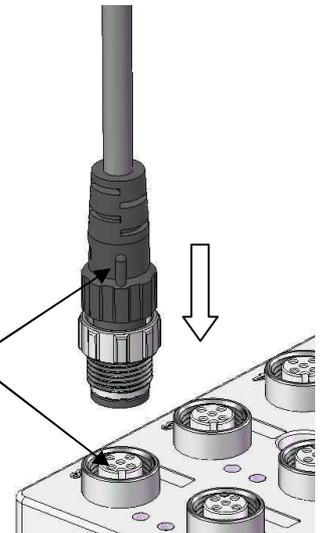


1.M12 プラグインケーブルをセンサー又は機器に差し込みます。

曲がらないようまっすぐに差し込んでください。

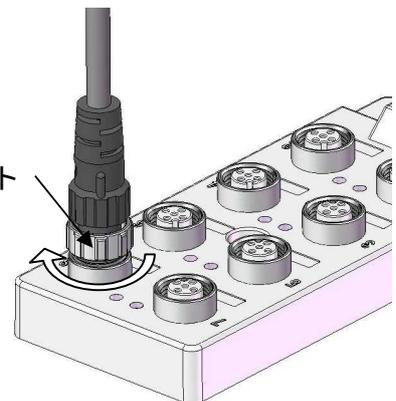
プラグインケーブルの突起
と勘合部の溝の位置を合わ
せて差し込みます。

2.ユニオンボルトを手が滑るまで、強く締め付けてください。

モーターレンチ、プライヤー等の工具で締め付けしないで下さい。
破損の原因になります。

ユニオンボルト

作業完了



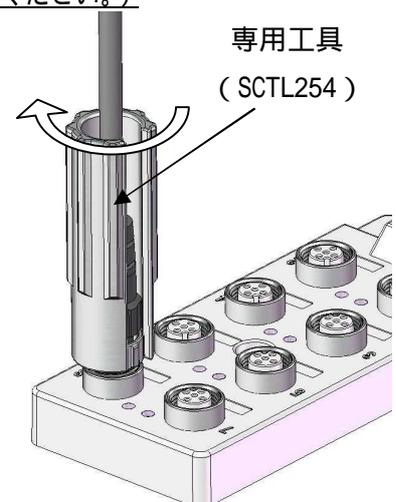
(振動が激しい等の理由で増し締めする場合。)

3.専用工具 (SCTL254) で増し締めを行います。(2.の作業後に行ってください。)

緩み止めが2回カチッ、カチッと勘合する感触があれば、
増し締め完了です。これ以上の締め付けは、緩み止め機構の
摩耗、コネクタ破損の原因となりますので、ご注意ください。

YJSH D又はHの90°型については専用工具が入りません
ので、モンキースパナ等でユニオンナットを緩み止めが2回カ
チッ、カチッと勘合するまで、増し締めしてください。

専用工具
(SCTL254)

**【注意事項】**

- ・コネクタを引き抜く際には、ケーブルを引っ張らず、コネクタ本体を持ってください。
- ・コネクタ施工の際には、ケーブルがコネクタ根元から急に曲がったり、常時引張荷重がかかる場所で使用しないで下さい。導通不良や絶縁抵抗の低下の原因になります。